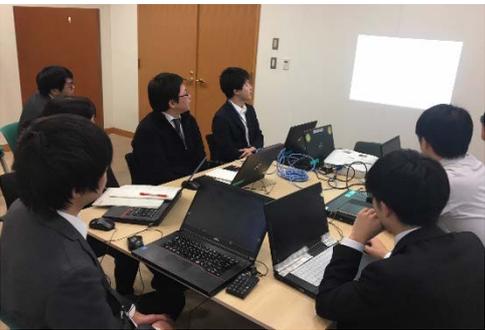


府省名	金融庁	部署名	総合政策局総合政策課
<b>取組のポイント</b>			
<p>特に若手が日々追われている単純作業を効率化するため、実例を基に、Excel/Outlookマクロ活用の勉強会を開催(6回、延べ40人以上参加)。会議の日程調整、作業依頼の回収・統合等の事務負担の軽減や年次休暇取得増などワークライフバランスも改善。</p>			
<b>取組概要</b>			
<p><b>【取組の背景】</b></p>			
<p>金融庁では、大量のルーティーン業務(会議の日程調整、作業依頼の回収・統合、資料印刷・資料組み等)をPCのマウス操作や手作業の繰り返しで処理しており、若手職員の業務時間が増大している。庁内職員へのアンケート調査では、83%が「無駄な業務が存在している」、71%が「前例踏襲により、効率が悪いと感じられる業務がある」と回答があり、この傾向は係員に顕著であった。</p>			
<p>係員のルーティーン業務を効率化し、政策立案に係る仕事をできる環境を作り、金融庁を若手職員にとって魅力ある職場としたいとの思いから、本取組を開始。</p>			
<p><b>【取組の内容】</b></p>			
<p>Excelマクロ等のプログラミングを活用し、ルーティーン業務の効率化による作業時間の削減を図るため、1か月に1回程度、マクロに詳しい若手職員が企画・運営する有志の勉強会を開催し、平成30年度は延べ40人以上が参加した。</p>			
<p>勉強会では、マクロの作成をチュートリアル形式で実施したほか、メールの自動作成、添付ファイルの自動保存、複数ファイルの自動統合など、実際の業務フローを例としたほか、各現場の実情に合わせて応用できるよう工夫した。</p>			
<p><b>【取組の成果】</b></p>			
<p>勉強会で学んだことを実践し、事務作業の効率化、事務負担軽減を実現。また、業務効率化やICTリテラシー向上の意識を高めることで、年次休暇取得日数が増加する等ワークライフバランス改善にもつながった。</p>			
			
Excel/Outlookマクロ勉強会資料		勉強会の様子	
<b>講評</b>			
<p>勉強会の資料も豊富で誰でも分かりやすく作られており、実効性が高い取組。また、職員のICTスキルを高めて、業務効率化を推進した点も評価できる。これらのスキル・知識は今後のRPA活用にも貢献できるものであり、更なる展開に期待。</p>			